

不動産投資のセカンドオピニオン提供

リエゾン・アーキテクト サイト開設後3ヵ月で180社登録



リエゾン・アーキテクト
(東京都渋谷区)
場家崇文社長(37)

不動産投資家向け情報サービスサイト「ファミリオフィス」が好調だ。今年4月のグランドオープンを経て、現在180社330件の投資用不動産が登録されており、会員数は1600人へのぼる。同サイトを運営するリエゾン・アーキテクト(東京都渋谷区)の場家崇文社長は、「中立的な立場から不動産投資に対するセカンドオピニオンを提供したい」と、サイトの意義を語る。

「本当に必要としている物件情報が投資家に届いていない」(場家社長)。利回りだけが重要視されがちな不動産投資だが、相続対策、資産

運用、年金対策など、投資目的はさまざまである。一方、数千〜数万件の物件が登録されている投資用不動産ポータルサイトからは、投資目的に適合した物件を見つけるとは至難の業だ。結果的にミスマッチが起り、不動産会社としては成約率が低下、投資家は投資目的にそぐわない物件を購入してしまうことも起こりうる。

同サイトでは、不動産運用に対して高い効果が見込める年収1000万円以上の層をターゲットに据えている。また掲載する物件は、資産形成や節税対策に有効な一棟収益物件と海外不動産のみに限定。サイト利用者の投資目的を明確にするため、節税効果や評価額、満室想定収支など、利回り以外の情報を充実



同サイトトップ画面

させている点も特徴だ。これら以外に、セミナー情報や不動産投資に関する記事も掲載している。不動産投資は運営から出口戦略まで考える必要性も大きいことから、税理士、弁護士、管理会社、リフォーム会社などのエージェント紹介も行う。現在の登録社数は25社。

年度内に500社の不動産会社、300社のエージェント登録を目指す。

キッチン扉交換でグレードアップ

Deto 1万円以上注文で送料無料

賃貸住宅用設備機器の製造・販売を手がけるDeto(岐阜県岐阜市)は、キッチン扉の新品交換サービスを行っている。古いキッチン扉を梱包して同社指定工場へ送ると、それを基に工場で作成した部品を、同サイズの新品扉を製造。完成後、施工現場へ配送するサービスとなる。FAX・インターネットで注文で

き、「管理会社からの受注が多い」(山口眞理子・営業企画グループリーダー) 傷みが目立つキッチンユニットには、ダイノックシートを使った表層部分のみの貼り替えが一般的な対処法だ。同サービスでは、オプションで取り手部分の取り換えや、包丁差しを新たに付けることもできる。また、扉の色も5色の中から選

択できる。表面には耐久性に優れたメラミン鏡面材を使用しており、毎日の手入れも簡単になる。価格は1枚6480円(税別)。



Before

After

1万円以上の場合一部地域を除いて送料が無料になり、納期は1〜2週間ほど。サイズは700mm×700mm以下までの対応となるが、ニットのほぼ全てに対応できる。